

近畿支部会員各位

(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部
技術委員会

令和6年度 近畿地整道路部/建コン協近畿支部 道路合同現地研修会の参加者募集について

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会活動につき多大なご協力とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部では、近畿地方整備局道路部と共催で若手技術者を対象とした道路合同現地研修会を開催いたします。

道路の現場を整備局とコンサルタントの若手技術者が合同で現地視察し、具体事例を踏まえた疑問点、課題などに関して意見交換を通じ、現場をみる目、考察力の研鑽等、相互の技術力の向上を図ることを目的としており、本年度も下記要領にて参加者を公募いたします。

敬具

記

1. 開催日：令和6年11月22日(金) 12:30~17:00
2. 集合場所：JR北小松駅改札出口
3. 集合時間：12時30分
4. 視察箇所：小松拡幅北小松高架橋工事現場（滋賀国道事務所管内）
5. 意見交換：小松拡幅は、国道161号の交通混雑の緩和、現道狭隘区間の解消及び冬季の円滑な交通確保を目的とした4車線のバイパス及び現道拡幅事業で昭和45年度に事業着手されました。現在施工中のPC上部工事（P22-A2）は、橋梁形式「PC5径間連続中空床版橋」、PC上部工事（P8-P12）は、「PC4径間連結プレテンT桁橋」で、先進的にICT施工が進められており、施工ステップを3Dモデル化された現場です。本研修会では、それらの現場視察を通じて、感じたこと、疑問点等について、行政、コンサルタントというそれぞれの視点から意見交換を行う。
○テーマ：以下①、②のいずれかを選択すること。
いずれのテーマも、手戻り防止、ミス防止、周辺への影響、その他留意すべき事項を1つ以上想定すること。
①i-CONの導入やICT技術の活用による設計・施工の現状、及び課題と今後の展望について
②設計、施工におけるBIM/CIMの活用事例と効果的な活用方法について
※整備局職員、コンサルタント技術者各5~6名程度のグループに分かれ、グループ毎にファシリテーターが進行して実施
6. 行程：次ページに示す
7. 参加対象：近畿地方整備局若手職員10名程度（事務所の係長・技官クラス）
コンサルタント若手技術者10名程度
8. CPD：建設コンサルタンツ協会CPDプログラムへ申請中
9. 応募方法：所属・氏名・連絡先を明記のうえ、近畿支部事務局までメール（mail@kk.jcca.or.jp）でご応募ください。締切は令和6年11月8日（金）17:00まで。
応募者多数となった場合は調整させていただきます。 予めご了承ください。
参加者には事務局より別途ご連絡いたします。
10. 注意事項：①現地研修会には作業着など汚れてもよい服装と運動靴でご参加下さい。
②万一事故の場合、協会は金銭的責任を取りかねますので、業務上出張の方以外はお受けできません。

- ③当日はネームプレート(名刺入れ)をお配りしますので、名刺を持参願います。
- ④ヘルメットは現場にて用意いたします。
- ⑤緊急連絡先(金村:080-4121-4215、山本:090-6966-4691)

別紙

現地視察～意見交換会行程

～近畿地方整備局・建設コンサルタント協会近畿支部 第6回合同現地研修会～
 日時:令和6年11月22日(金)

小松拡幅北小松高架橋工事 現地研修会 行程表				
時刻	工程	所用時間	場所	備考
12:30	集合	—	JR北小松駅改札出口	京都→12:18着
12:30～12:35	移動	5分	施工現場	徒歩500m
12:35～12:37	挨拶	2分	(近畿地方整備局)	
12:37～12:40	事業説明	3分	(滋賀国道事務所)	質疑応答含む
12:40～14:00	現場視察	80分	施工会社による現場案内	工事説明10分×2
14:00～14:05	移動	5分	施工会社の現場事務所	徒歩
14:05～14:15	休憩	10分		
14:15～14:30	設計説明	15分	設計会社からの設計概要説明	質疑応答含む
14:30～15:50	班別討論	80分	意見交換会(4班)	1班(5名)
15:50～16:10	結果発表	20分	同上(1班5分×4班)	
16:10～16:12	講評	2分	(建設コンサルタント協会)	
16:12～16:14	挨拶	2分	(近畿地方整備局)	
16:14～17:30	移動	60分	JR山科駅(北小松16:43⇒17:23)	徒歩・電車
17:30～19:30	懇親会	120分	山科駅周辺	希望者のみ
19:30	解散			

